

YAMANASHI



介護保険制度10年目を迎えて

平成21年度 山梨県老人保健施設協議会定期総会
部会活動報告
施設訪問記 恵信ケア・センター

介護保険制度 10年目を迎えて



山梨県福祉保健部
長寿社会課

課長 桐原 篤

本年は、介護保険制度がスタートしてから10年目の節目の年にあたります。

介護保険によるサービス利用は拡大を続けており、課題を抱えながらスタートしたこの制度も、介護の社会化により老後の安心を支える制度として短い期間の中で、社会に浸透し、定着してきたところです。

今後、更に急速な高齢化の進行が予測される中で、介護保険総費用の増大、要介護者の重度化、認知症高齢者の増加、介護サービス利用の多様化への要求の高まりなどの情勢変化や課題に応じて、これまで、必要な見直しが重ねられてきました。

中でも平成18年の改正では、予防重視型システムへの転換、住み慣れた地域での介護サービスの充実のために新たなサービス体系が創設される大きな改正となりましたが、新設された介護予防サービス、地域密着型の各種サービスについては、3年を経過して着実にサービス体制の整備と定着が進んできたように思います。

皆様方には、これまで制度改正に的確に対応をしていただき、あらためて感謝申し上げますとともに、今後とも、研究・研修事業を通じて、当協議会が一体となってサービス向上に取り組んでいただくことを期待しております。

いま、介護分野においては人材確保が大きな課題となっています。質の高い介護サービスの安定的な供給を支えるには、介護現場の技能の向上や従事者の定着率の向上等が重要であり、そのため介護従事者の処遇改善が課題となっています。

今回の介護報酬改定では、介護従事者の処遇改善を進めることを目的に、初めて3%のプラス改定がされました。さらに、経済危機対策として、直接的に介護従事者の給与改善に資するための補正予算が成立したところであり、3年間の限定ながら、交付金額を上回る資金改善を具体的に行う事業者からの申請が対象となる見込みです。

これらの処遇改善の施策を介護現場の環境改善や人材確保、ひいてはサービスの質の向上への取組に有効に活かしていただくことが、介護保険制度の今後の安定的な運営を支える上でも、大変重要であると思います。皆様方の積極的な取り組みをお願いします。

さて、県では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域福祉の推進や高齢者の保健医療の充実を目標として、平成23年度までの3年間を計画期間とする「健康長寿やまなしプラン」を本年3月に策定しました。認知症高齢者への支援、介護人材の養成、介護サービスの質の向上、健康長寿施策の推進など、計画に位置づけた施策を着実に推進していきたいと考えていますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

結びに、山梨県老人保健施設協議会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念し、あいさついたします。

平成21年度 山梨県老人保健施設協議会定期総会

4月24日（金）ベルクラシック甲府において、県内全30施設より56名の会員参加のもと、山梨県老人保健施設協議会定期総会が開催されました。

はじめに保坂 久会長より協会役員人事の改選や、100年に一度の世界不況のなか、介護報酬の見直しが行われ、特に介護老人保健施設が約3%アップとなったことは、昨年度全国での介護職員の待遇改善を求める署名活動の成果だと思ふ。また、今年7月に新潟で行われる全国老人保健施設大会などについてあいさつがありました。

続いて、来賓として桐原篤様（福祉保健部長寿社会課長）から、介護保険の大幅な見直しにより、介護報酬の改正や、介護職員の処遇改善などについて、あいさつがありました。

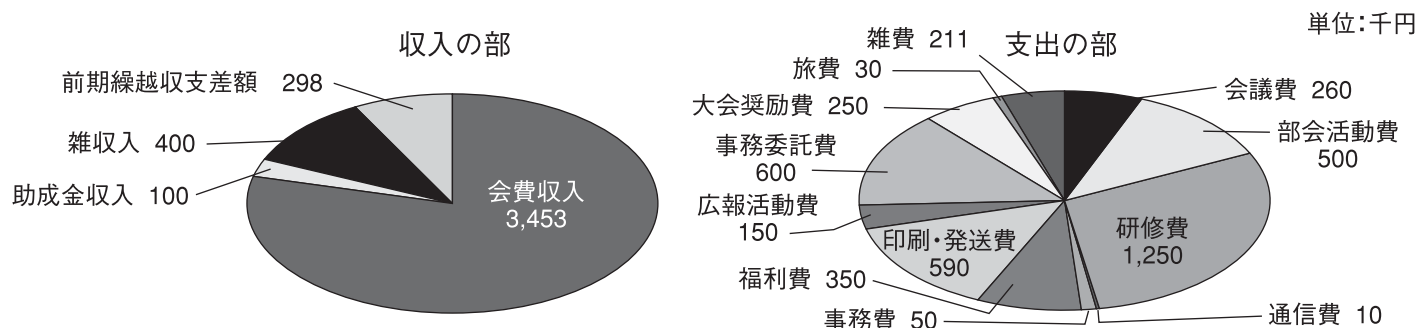
引き続き、議案審議にはいり、平成20年度の事業報告、決算報告、続いて、平成21年度事業計画、予算、また8部会の事業報告、決算や事業計画、予算についても審議され全議案とも全会一致で原案どおり可決承認されました。

また、一般質疑において、山梨県老人保健施設協議会のホームページの運用方法、更新状況についての質疑、応答がなされました。

協会終了後、懇親会が開催され、会員相互が熱心に情報交換や意見交換がなされ、有意義のうちに終了しました。



平成21年度 山梨県老人保健施設協議会収支予算書の概要



保坂会長挨拶

山梨県老人保健施設協議会
会長 保坂 久



平成21年度定期総会を開催いたしましたところ、会員の皆様方には諸事ご多用の中をご参集いただきまして誠にありがとうございました。また、本総会に際し、山梨県福祉保健部長寿社会課長桐原 篤様にもご臨席をいただき厚く御礼申し上げます。本年度は山梨県老人保健施設協議会にとって2年ごとの役員改選期に当たりますので、先般逐次ブロック会議を開催して新役員の選出をお願いし、皆様のご協力のもと、ここに新しい役員構成のもとに本協議会を運営していくはこびとなりました。新会長につきましては、私、一身上の都合により固くご辞退申し上げますが、結局もう一期ということで今期も会長を引き受けさせていただくことになりました。引き受けた以上、一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくご協力の程お願い申し上げます。

さて、ご承知の通り昨年来、世界は100年に一度といわれる未曾有の金融恐慌に見舞われ、我が国に於いても計り知れない経済不安に直面しておりますが、その中で本年4月から介護報酬が約3%の値上げを見たことは私達老人介護に携わる者にとって僅かながらでも希望の光を見た思いがあります。これも一昨年来全国的に展開した介護職員の生活を守る署名活動が強い引き金になったことは間違いのない事実であります。私達は今後とも超高齢化する日本の高齢化社会を支え、守るという強い決意のもと、ああ日本に生まれてきて良かった、長生きをして良かったと実感していただけるより良い社会を構築する為に更に一層の努力を払わなければならないと考えます。何時も笑顔を忘れず、やさしさと暖かい心でお年寄りに接するこの命題を培うことが私達老健協に与えられた使命だとも考えます。新年度にあたり新しい役員交代を機に更に一層のご努力ご健闘を心からお願いするものであります。

尚、本年度からは各会員施設の職員の学会活動、大会活動、部会活動において顕著な有用な活動を行った方に対して本協議会として何らかの形でその労をねぎらいたいと思います。その為、本協議会の年会費をいささか増額させていただきたくご賛同をお願いしたいと存じます。また、ご承知の通り、本年度は全国老人保健施設協会主催の全国大会が、同じブロックの新潟県において開催されます。本県からも是非積極的にご参加いただけますようお願い申し上げます。

最後に本協議会の益々の発展と皆様の益々のご健勝を心から祈念し、挨拶にかえさせていただきます。

平成21年度 山梨県老人保健施設協議会事業計画

- | | | | |
|------------|----------|------------------|-----|
| 1. 定期総会の開催 | 年1回 | 4. その他の事業 | |
| 2. 臨時総会の開催 | 必要に応じて開催 | (1) 医師連絡会の開催 | 年1回 |
| 3. 理事会の開催 | 年5～6回 | (2) 行政主催の各会議への参加 | |

月	協議会活動	専門部会活動
4	研修委員会(4/2) 広報委員会(4/8) 理事会(4/10) 福利委員会(4/17) 定期総会(4/24)	専門部会長会議(4/7)
5	新人職員研修会(5/20) 研修委員会(5/20) 福利委員会(キャプテン会議)	支援相談員部会(5/19)
6	第3回職員交流ソフトボール大会(6/7) 広報委員会	介護支援専門員部会(6/17) 看護部会 介護部会 リハビリ部会 栄養士部会
7	理事会 広報誌『ろうけん』25号発刊	事務長部会 通所リハビリ部会
8		支援相談員部会(8/18)
9	福利委員会(キャプテン会議) 第15回職員交流ソフトボール大会(9/27) 研修委員会(9/29)	栄養士部会 介護・看護部会合同学習会
10	理事会 広報委員会 研修委員会(10/26)	介護支援専門員部会(10/21) 事務長部会
11	第12回山梨県老健大会(11/25)	支援相談員部会(11/17) 通所リハビリ部会
12	広報委員会	
1	研修委員会 理事会 医師連絡会議 広報誌『ろうけん』26号発刊	介護・看護部会合同学習会
2		支援相談員部会(2/16) 介護支援専門員部会(2/17) 通所リハビリ部会 栄養士部会 リハビリ部会 事務長部会
3	特別研修会 理事会	看護部会

上記の月間予定については変更になる場合がありますのでご確認ください。

第3回 職員交流ソフトボール大会の中止について

福利委員長 安居 尚美

6月7日日曜日、笛吹市御坂町花鳥の里グラウンドで20施設が参加予定の大会が中止となりました。隣接県に於いて新型インフルエンザへの感染事例の発生に伴い、5月22日金曜日、リバース和戸における協議会事務局、福利委員による緊急合同会議の席上、各施設とも感染防止の徹底を図っている中では開催中止も、やむを得ないという意見が多数出され中止決定となりました。各施設、ソフトボール大会責任者、関係の皆様には、ご理解を賜りたくお願い致します。

第20回全国介護老人保健施設 新潟大会が7月22日～24日に開催され、山梨県支部からは、以下の4名の方に座長として出席していただきました。ありがとうございました。

.....

峡南ケアホームいとみ	施設長	長田 忠孝 様
はまなす	施設長	福田 六花 様
N A C 湯村	作業療法士	大久保寿美 様
いちのみやケアセンター	介護支援専門員	内田 貴行 様

部 会 活 動 報 告

通所リハビリ部会

第3回通所リハビリ部会の開催

- 日 時：平成21年3月4日(水) 14:00~16:00
場 所：北杜市須玉町若神子521-17 須玉ふれあい館
活動内容：1)連絡事項
2)「平成21年度介護保険法改正について」
講師：峡北シルバーケアホーム
理学療法士 長田 悟 先生
3)決算報告・平成21年度役員紹介
4)その他、意見交換

第3回部会は部会長でもありますシルバーケアホーム、理学療法士の長田悟先生に平成21年度介護報酬改定の概要から通所リハビリと老人保健施設について抜粋していただき勉強をいたしました。

今年度は介護報酬改定についてQ&Aを通して勉強会の開催と評価方法・書式、リハビリテーション実施計画書の運用についてもディスカッションし、有意義な会にしていきたいと思えます。

部会長 清水喜代子

介護部会

第2回 看護・介護合同部会の開催

- 日 時：平成21年1月28日(水) 14:00~16:30
場 所：山梨県青少年センター 別館2階多目的ホール
活動内容：講義及び実技 【口腔ケア】
講 師：笛吹中央病院 言語療法士 小菅久美子先生
出 席：23施設46名

「口腔ケア」について、講義と実技を交え部会を開催いたしました。

多くの施設に参加していただき、改めて“口腔ケア”の大切さを実感しました。

また、口腔ケアを行ううえで口腔内の清潔のみではなく、ポジショニングや会話が大切であることや、また、体の硬い利用者には口唇の周辺を軽くこすることによりほぐれやすくなると言う興味深いお話をいただきました。

部会長 高野 享子

看護部会

第2回 看護・介護合同部会の開催

- 日 時：平成21年1月28日(水) 14:00~16:30
場 所：山梨県青少年センター別館2階多目的ホール
活動内容：講義及び実技 「口腔ケア」
講 師：笛吹中央病院 言語療法士 小菅久美子先生
出 席：23施設 46名

基礎知識、技術及び実技を通じて理解しやすく、その重要性も合併症予防のみならず、300レベルの方の表情までも和らげることが可能であるとのこと。地道な努力と実践の大切さを実感しました。

第2回 看護部会の開催

- 日 時：平成21年3月11日(水) 14:00~16:30
場 所：山梨県郡内地域地域産業振興センター会議室
活動内容：平成20年度事業報告・会計報告
平成21年度役員紹介
情報交換

出 席：12施設 12名

利用者の認知症や高齢化が進行し、介護度、医療度、投薬、拘束廃止などに関して職員不足が重くのしかかる現状がある。その中にあっても、安心して質の高いケアを目指すことを確認しあい、来年度に向け思いを新たにしました。

部会長 薬袋 利子

支援相談員部会

第1回 支援相談員部会の開催

- 日 時：平成21年5月19日(火) 14:00~16:00
場 所：リバース和戸

今年度はテーマを『支援相談員とチームケア』とし、1年間、部会を通じて技術・知識の向上を図っていきたいと思えます。

“ケアの社会化”をめざして介護保険制度が施行されて9年目を迎えました。支援相談員は、介護老人保健施設の理念・5つの役割・機能を厳守しながら、地域の実情に応えた施設運営を担うことが課題と思えます。介護保険制度の厳しい改正の中で、施設でのチームケア・他施設、他事業所とのチームケアを通じ、利用者のニーズに応じていくかを支援相談員部会にて学ぶとともに、支援相談員としての役割や技術・知識の向上を図っていきます。

第1回では、先に回答を頂いた、『平成21年度介護保険改正について』各施設での現状・課題や問題・質問について、それぞれの施設での状況を確認し理解を深めました。

部会長 西矢 智一

部 会 活 動 報 告

リハビリテーション部会

第2回 リハビリテーション部会の開催

日 時：平成21年2月25日(水) 13:30～16:00
場 所：山梨県甲府国中地域地場産業振興センター
かいてらす

活動内容： 勉強会「失語症者との上手な関わり方」
～講義及び実技を交えて～
講師 言語聴覚士 平澤 哲哉先生
平成20年度部会総括
平成21年度活動計画・予算案の検討
次期役員の紹介
情報交換

第2回部会は21施設29名の参加がありました。少人数に分かれての実技で、施設内での失語症者とのコミュニケーションの取り方を学習しました。

今年度第1回目の部会では、4月から改正された介護保険へのリハビリテーション部門の対応の仕方を、講師の先生を招いて勉強し、各施設での現状と対策について話し合う予定です。

今後も多数の方に参加して頂ける、有意義な部会を企画したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

部会長 深沢千恵美

事務長部会

事務長部会は、昨年度は、3回開催し、県内の各施設が抱える問題について、他施設の取り組み姿勢をアンケートにより確認し、協議を実施しました。今年度も3回の開催予定ですが、特に今年は、3回目の『介護報酬改定』の初年度にあたり、施設毎の取り組みが異なり、施設毎の格差が大きくなることが予想されます。これを確認・協議し、結果を各施設に持ち帰って、自施設に反映させる事も重要な役割の一つかと思えます。当部会は、事務長同士の意思疎通を図る上で、大変意義深いものとなることと思えます。

部会長 網倉 健也

栄養士部会

第3回 栄養士部会の開催

日 時：平成21年2月19日(木) 14:00～17:30
場 所：山梨歯科医師会館

活動内容： 研修会「老人施設における口腔ケアについて」
講師 花形哲夫歯科医師
平成21年度役員選出

平成20年度第3回栄養士部会では、昨年の学習をより進めて、歯科医師会による、やまなし8020運動推進員研修プログラム(アドバンスコース)を研修に取り入れ学習させていただきました。花形歯科医師による、口腔の運動機能、嚥下機能評価方法や、疾患別の口腔ケアのポイント等の講義と、実際に自分達がモデルになり口腔ケアを行ってみる等、とても内容の濃い研修となりました。入所者の方に、食事を「おいしい」と感じて頂くためには、栄養士だけの働きかけだけでなく、多職種とチームを組み、これらの事に取り組む事がとても大切であり、必要であることを再確認しました。多くの施設で、このような研修で得た知識を、出来る事から取り入れ、役立てて頂きたいと思えます。これからも栄養士部会では、専門性の知識を深める為の、幅広い知識が得られる様な部会にしていきたいと思えます。平成21年度第1回栄養士部会は6月18日に行う予定です。研修内容は「ニーズに合わせたソフト食作り」を予定しています。大勢の方の参加をお待ちしております。

部会長 渡辺 紀子

介護支援専門員部会

第3回 介護支援専門員部会

日 時：平成21年2月18日(水) 14:00～17:00
場 所：山梨県立青少年センター本館 第2会議室

活動内容 講義「傾聴...より良く聞くには」
講師 山梨はあとの会代表・塩沢一夫氏
質疑応答
平成21年度役員紹介

話を聞くと言う事が不可欠なわれわれケアマネージャーにとってはとても有意義な講義で、心を聞くこと、自分を知り他人を知ることによりそこに気づきが生まれること。また傾聴が理解と信頼につながる事、聞く事により受けるストレスの対処などためになる話が聞けたと思えます。今後も部会が施設ケアマネと言う未だ確立されてはいないと思われる立場の中での業務の悩みの解消や、研鑽の場になって行ければ良いと思えます。

部会長 大沢 映

施設訪問記

恵信ケア・センター

(訪問者 甲州ケアホーム)



5月の新緑の心地よい中、恵信ケアセンターを訪問させていただきました。甲府盆地の東側、甲州市塩山に位置し、閑静な町並みの中にありました。今回はお忙しい中、市川看護師長、成嶋事務次長にお話を伺いました。

施設の特徴

平成7年11月に開設され、今年の秋で15周年を迎える恵信ケアセンターは、魅力ある施設を目指し、一人ひとりと向き合ったケアを提供している。特にリハビリテーションマネジメントの充実に力を入れており、個々の状況に応じたリハビリテーションを提供し、日常生活能力の向上に努めていることが伺えます。

また、平成20年からは、訪問リハビリテーションを実施し、通いが困難なご利用者さんの在宅での生活と直結し、日常生活動作の訓練等のサービスを提供し、ご利用者さんに喜ばれているとの事です。

レクリエーション

毎月、その季節、時期にあった行事を開催しています。なかでも納涼祭や恵信秋祭り、演歌歌手によるミニコンサートへは、ご家族にも参加して頂いているとのことで、大変な好評を頂いているとのことです。また地域のボランティア、園児との交流会も行っています。

今後の目標・課題

甲州市内においての地域高齢者の拠点施設となり、提供サービス内容の充実はもちろんのこと、介護に関する多くの情報を発信し、地域高齢者や地域の施設、居宅介護支援事業所等から絶対の信頼を得られるように努力し、これからも地域の皆様の幸せと豊かで健やかな暮らしを追求し、一層の期待と信頼にお応えしていきたい。との言葉から、施設の熱意が伝わってきました。

シリーズ さくひん



『ドラゴンボールZ』の悟空とベジータ(恵信ケア・センター)

お花紙を小さく丸め、貼り付けて、壁画にしました。出来上がった作品は2m以上の迫力ある作品となっています。

施設の概要

入所定員	100名
通所定員	60名
協力病院	加納岩総合病院
所在地	〒404-0042 甲州市塩山上於曾1195番地
電話番号	TEL 0553 - 33 - 3205 FAX 0553 - 33 - 3207

編集後記

このたび広報委員長を担当させていただくこととなりました。本年4月には我々老健施設の運営に大きく関係する3年毎の介護報酬の改定がありました。国は3%upと大々的に報じていますが、実は加算項目の有無等により、施設間の格差が生じていく内容であり、各施設の対応も大変ではないかと推測します。

さて、今年の広報委員会の活動ですが、特に山梨県老健協のホームページを今まで以上に充実していきたいと思います。

それには各施設のホームページの更なる充実、新規作成の検討などをお願いしたいと思います。

どうか皆様方のご協力を宜しくお願いします。

広報委員長 米波達男
(ナーシングプラザ三珠)



山梨県老人保健施設協議会広報誌

編集・発行 山梨県老人保健施設協議会
広報委員会
事務局 〒405-0076
山梨県笛吹市一宮町竹原田1255-1
いちのみやケアセンター内
TEL.0553-47-4811
FAX.0553-47-4815
ホームページ:
<http://www.y-rouken.jp>
Eメール:rouken@tiara.ocn.ne.jp
印刷 株式会社 少国民社